



学校だより

1月

令和4年1月7日

横浜市立芹が谷南小学校



富士山を眺めながら

学校長 高木 篤子

「一富士二鷹三茄子」

初夢を見ると、縁起がよいという言い伝えがあります。新春に校庭から末広りの形をした富士山を眺め、新しい年への希望を膨らませています。

「富士山はなぜ青く見えるのか」

そういえば、近くで見ると岩肌などの色は異なるのになぜと改めて疑問に思うかもしれません。青い空を通して富士山を見ているから、富士山は青く見えるようです。空気は青色の光をはね返し、空のように遠くのもの青く見えるとのこと。青空を背景にした富士山は、きれいですね。

「澄んだひとみに いま写る けだかき富士の 朝の顔」

校歌2番の歌詞です。透き通るような空気のすがすがしい朝、子どもたちの澄んだ瞳で富士山を見つめ、気持ちよく一日がスタートできそうです。一人ひとりのまなざしに、四季の変化や美しい光景が写真のように写り、印象に残ることでしょう。

「ラララ 芹南仲間だ 友達だ でっかい富士山 見つめて行こう」

児童の創意を生かして作られ、長い間歌い継がれている『芹が谷南みんなの歌』の歌詞です。雄大な富士山が見える校庭や校舎で、友達と一緒に伸び伸びと学校生活を送り、心も大きく健やかに成長してほしいと思っています。

「にじさん」

今年度の児童会マスコットキャラクターです。学校から見える富士山と、スローガン『めざせ芹南レインボー！』の虹を合わせて、児童がデザインを考え、全校の投票で選ばれました。芹南レインボーには、一人ひとりが自分らしい色で輝き、みんなできれいな虹を架けるといいます。

卒業・進級まで残り2ヶ月半あまり。学級・学年・全校で、心に残る芹南レインボーをめざしましょう。



新しい年 子どもたちの笑顔が輝き、多くの皆様の笑顔につながる年になりますように